



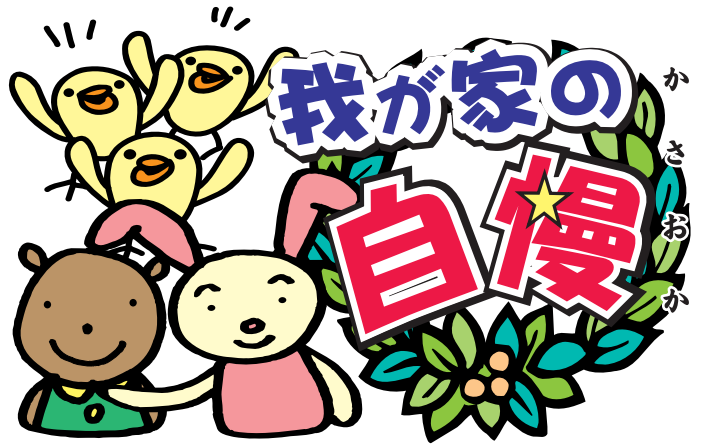
「おしゃべりといちごが大好きな女の子です!!」

藤井咲綺ちゃん(旭が丘)
H15.10.20生



「我が家の宝物!
元気にすくすく育ってね」

飯田真央ちゃん(西大島)
H18.12.1生



中村康平ちゃん(笠岡)
H15.10.7生

「おじいちゃんとおばあちゃんが大好き!
赤ちゃんも欲しいこーへーです」



「仲よし3人組で〜す♡
元気よくすくすく育ってね!!」

今村紫音ちゃん(かいと) H15.4.22生
海音ちゃん H18.4.28生
宮地真翔ちゃん(まなと) H18.4.28生(一番町)



「わが家のわががま娘です」
松田桃花ちゃん(金浦)
H15.10.1生

あなたのお家の自慢できる人や物を紹介します。我が家のアイドル(子どもたち)、家族に人気者のペット、家宝、自分だけの宝物…。そんな自慢に一言メッセージを添えて企画政策課まで送ってください。

展覧会と行事のご案内

特別展 都路華香

近年評価の高まる華香の戦後初の回顧展。アメリカからの里帰り作品も展示。

会期：3月10日(土)～4月15日(日)

講演会「都路華香<十牛図>の魅力と謎」
講師：今井 淳氏
とき：3月10日(土) 18時～19時30分
※入館料のみ必要です

〒714-0087 笠岡市六番町1-17
☎63-3967
ホームページ
<http://www.city.kasaoka.okayama.jp/0013/0001.html>

「風景画家は長命などとも聞かれますが、たしかに自然の風景の中には人生のもめごとや、悲しみ喜びといったものはありませんね。私は自然は、神様だと思っただけです。自然に接すると私の心は救われる。小おどりする程うれしい時もある。そういう自然を相手に描いていると健康にもいいのかもしれない」
(竹喬のことば)

悲しみだけでなく喜びも含まない絶対の自然、それを見つめる竹喬には人間としての喜怒哀楽がある。風景画家として描く対象でもある自然から、竹喬は喜びを与えられ、時には救われることもある。



朝やけの山

小野竹喬 作
昭和33(1958)年頃
28.0×37.5cm

竹喬美術館の光彩 50



中野素嗣 土屋武之

発行日/平成19年2月1日
発行/笠岡市役所
編集/企画政策課
〒714-8601 笠岡市中央町1-1
☎69-2110

印刷/株国輝堂 ☎67-5111

係から

先日、子どもが保育園で凧を作ってきたので、一緒に凧揚げをしました。二十数年ぶりの凧揚げでした。が思ったよりも上手くあげることができ、昔を懐かしく思う出すとともに楽しい時間を過ごすことができました。

笠岡市でも1月21日に「たこあげ大会」が開かれ、私も手作り凧の材料をもらったのですが、当日までに完成せず参加できなかったのが、来年こそは子どもと一緒に凧を作り、たこあげ大会に参加したいと思えます。

(土)

今月の表紙

笠岡市では珍しく激しい雪に見舞われた1月7日、新山地区民新春マラソン大会が開催されました。

地区民に親しまれ回を重ねること20回。記念大会となった今回は、天満屋女子陸上競技部の選手がゲスト参加し、一層華やかな大会となりました。

参加した選手たちは、厳しい寒さにもめげず、ほおを真っ赤に染めながら元気いっぱい各コースを力走していました。



※この広報は再生紙を使用し地球環境にやさしい植物性大豆油インキで印刷しています。

R100 古紙配合率100%の再生紙を使用しています

笠岡市ホームページ：<http://www.city.kasaoka.okayama.jp>
メールアドレス：kouhou@city.kasaoka.okayama.jp